

[UHF 無線電話中継器]

DJ-U1R

Alinco U-SYSTEM

取扱説明書

アルインコの中継通信システムをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品は、総務省技術基準適合品（XE-MC25）を内蔵した特定小電力無線電話用中継器です。
本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は大切に保管してください。また、補足シートや正誤表が入っている場合は、取扱説明書と合わせて保管してください。
ご使用中の不明な点や不具合が生じたとき、お役に立ちます。
本製品は免許・資格不要の特定小電力トランシーバー用中継器として、各種通信にお使いいただけます。

※本製品は、DJ-U1（子機：弊社製品）と併せてご使用いただくことで、通信できるシステムです。



警告

■使用環境・条件

- 内部から漏れた液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- この製品を人命救助などの目的で使用して、万一、故障・誤動作などが原因で人命が失われることがあっても、製造元および販売元はその責任を負うものではありません。
- この製品を何らかのシステムや電子機器の一部として組み込んで使用した場合、いかなる誤動作・不具合が生じても製造元および販売元はその責任を負うものではありません。
- 電子機器（特に医療機器）の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
- 航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺、病院内では絶対に使用しないでください（電源も入れないで下さい）。運行の安全や無線局の運用、放送の受信に支障をきたしたり、医療機器が故障・誤動作する原因となります。
- この製品どうし、または他の無線機とともに至近距離で複数台使用しないで下さい。お互いの影響により故障・誤動作・不具合の原因となります。
- 指定以外のオプションや他社のアクセサリ製品を接続しないでください。故障の原因となります。
- 自動車等の運転中に子機を使用しないでください。交通事故の原因となります。運転者が使用するときは車を安全な場所に止めてからご使用ください。携帯型無線機を運転者が走行中に使用すると、道路交通法違反で罰せられます。
- この製品を使用できるのは日本国内のみです。国外では使用できません。
This product is permitted for use in Japan only.

◆◆◆ 安全上のご注意 ◆◆◆

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。
この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損失を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	表示の意味
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号	表示の意味
	△記号は、注意（危険・警告含む）を促す内容があることを告げるものです。
	○記号は、行為の禁止であることを告げるものです。
	左の記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■中継器本体の取扱いについて

- 内蔵の無線ユニット XE-MC25 は調整済みです。ユーザーが改造、変更することは法律で禁止されています。
- 布などで覆ったりしないでください。熱がこもり、ケースが変形したり、火災の原因となります。直射日光を避けて風通しの良い状態でご使用ください。

■AC アダプターの取扱いについて

- 指定以外の電圧で使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプターのコードをタコ足配線しないでください。加熱、発火の原因となります。
- ぬれた手で AC アダプターに触れたり、抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- AC アダプターを AC コンセントに確実に差し込んでください。AC アダプターの刃に金具などが触れると、火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。ショートや加熱により火災、感電、故障の原因となります。

■異常時の処置について

- ⊘ 以下の場合、すぐに AC アダプターのプラグを本体からはずし、AC アダプターを AC コンセントから抜いてください。異常な状態のままで使用すると、火災、感電、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービス窓口にご連絡ください。
- ⚠ お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

- ◆ 異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき
- ◆ 落としたり、ケースが破損したりしたとき
- ◆ 内部に水や異物が入ったとき
- ◆ AC アダプターのコードが傷んだとき
(芯線の露出や断線など)

- ⚠ 雷が鳴り出したら、安全のため AC アダプターを AC コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。

■保守・点検

- ⊘ 本体や AC アダプターのケースは開けないでください。けが、感電、故障の原因となります。内部の点検・修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼ください。
- ⊘ 取付金具の締め付けは確実にこなってください。
- ⚠ 取付金具に緩みがないか、ケーブルに異常がないか、定期的に点検してください。

■保守・点検

- ⚠ お手入れの際は、安全のため必ず AC アダプターを AC コンセントから抜いてください。
- ⚠ 汚れた場合は、柔らかいきれいな布で乾拭きしてください。
- ⚠ ペンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使うと外装や文字が変質するおそれがあります。

■市販の単 3 形充電電池について

- ⊘ 市販の単 3 形充電電池は、機能的・電氣的にお使いになれないものがあります。誤って使用すると、電池が液漏れしたり、発熱・破裂などを起こす危険がありますので、市販の充電電池をご使用になつての不具合、損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 注意

■使用環境・条件

- ⊘ テレビやラジオの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。
- ⊘ 湿度の高い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ⊘ ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- ⊘ 直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がリ、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。
- ⊘ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所には置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

■中継器本体の取扱いについて

- ⚠ 長時間ご使用にならないときは、安全のため AC アダプターを AC コンセントから抜いてください。
- ⚠ アンテナを誤って目にささないようにしてください。
- ⚠ アンテナを持って本体を振り回したり、投げたりしないでください。けがや故障、破損の原因となります。

◆◆◆ 使用前のご注意 ◆◆◆

- 使用場所によっては思わぬ電波障害を引き起こすことがあります。
次のような場所では使用しないでください。
(航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺、病院内など)
- 設置場所は、周囲の温度が極端に高いところ、また極端に低いところ、海水が直接被るところ、落雷の危険があるところは避けてください。
- 本機に内蔵している無線ユニット(XE-MC25)を分解、改造して使用することは、法律でかたく禁じられています。
- 海外では法律や周波数の割り当てが異なるため使用できません。
This product is permitted for use in Japan only.
- 内部設定後は、ケースフタとケース本体を止める 4 箇所のボルトを適切な工具で完全に締め付けてください。防水、防塵の機能が果たせなくなり、故障の原因となります。水分や異物の混入は、保証修理の対象外となりますのでご了承ください。

ニッケル水素充電電池 EBP-57N(オプション)について

- EBP-57N を長期間使用しない場合は、常温付近で保存し、6 ヶ月に 1 回は充電をおこなってください。
- また、中継器本体を長期間使用しない場合は、EBP-57N を電池ケースから取り外してください。

市販の単 3 形充電電池について

- 容量・電圧及びその他の仕様が弊社の製品と合わない可能性があり、故障の原因となりますので市販の充電電池は絶対に使用しないでください。

◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

安全上のご注意	2
使用前のご注意	8
目 次	9
1 付属品	10
2 機能と特長	10
3 システム構成について	11
4 各部の名称とはたらき	12
5 スイッチの設定方法	14
6 設置と接続	16
7 付録	
故障とお考えになる前に	17
定格	18

3 システム構成について

複数の中継器を親局がコントロールすることにより、子機が最寄りのどの中継器にアクセスしても通話可能にすることで広範囲な中継エリアを実現します。

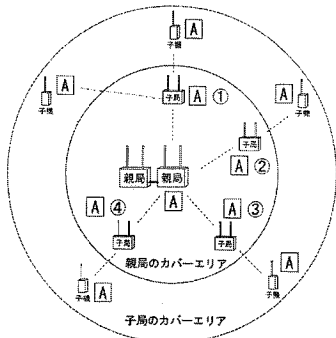
メモ・屋内用中継器 DJ-U2R と互換性があり、混在して設置することが可能です。
※本システム専用の子機として、弊社製 DJ-U1 が別途必要です。

親局：電波の障害のない見通しのよい場所に「親局」の設定をした DJ-U1R を 1 台設置します。

子局：親局と電波が届くことを確認の上、「子局」の設定をした DJ-U1R を設置します。
(最大 4 台まで)

子機：チャンネルを設定した任意の台数の子機 (DJ-U1) を使用することができます。
但し親局を 1 台、子局を 2 台で動作させることもできます。

《構成例》 A : チャンネルグループ 子局①～⑤: 子局番号



注意 親局—子局間は電波が届くことを確認の上、設置してください。
親局、子局及び子機はすべて同じチャンネルに設定します。(P.15 設定スイッチ 2)
子局番号は重複しないように設定します。(P.15 設定スイッチ 3)
事前に電波が届くことを確認の上、各中継器の設置場所を決定してください。

1 付属品

付属品を確認してください。

- ☐ 本体 DJ-U1R
- ☐ ACアダプター
- ☐ ボールマウント、壁取り付け金具一式
- ☐ 取扱説明書 (本書)
- ☐ 保証書

注意 保証書に販売店による取扱いの記載がないと保証の対象外となり、修理はすべて有償修理となります。記載されていない場合は、レシートなど製品名と販売日が証明できる書類と合わせて保管してください。

2 機能と特長

- 総務省技術基準適合品 (XE-MC25) を内蔵しています。
- 免許および申請手続きは一切不要です。
- DJ-U1 (子機: 弊社製品) と併せてご使用いただくことで、中継通信が可能になります。
- 音声通話の明瞭度を上げるコンパンダー機能搭載。
- 防水、防塵仕様で耐候性、耐久性に優れ、屋外設置可能です。
- 本機の電源は、家庭用 AC コンセント (AC アダプター: 付属品) から供給することができます。
- 停電時などにより電源供給が停止した場合、オプションのニッケル水素充電電池 EBP-57N※でバックアップ運用することができます。

※EBP-57N が 2 セット (4 本) が必要です。

詳しくは、販売店または代理店にご相談ください。

4 各部の名称とはたらき

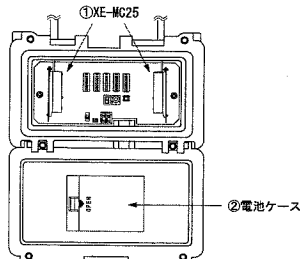
本機の各部の名称とはたらきを説明します。

■前面部



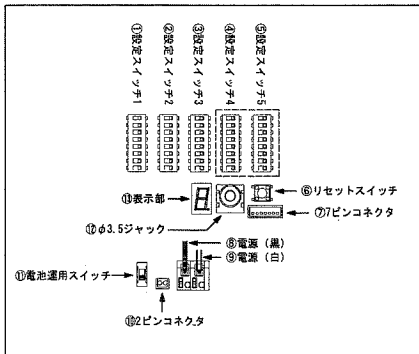
本機 アンテナは外れないようになっています。
アンテナを持って本機を揺ら下げたり、
アンテナを引っ張らないでください。
故障の原因となります。

■ケース内部



名称	はたらき
① XE-MC25	無線ユニット (総務省技術基準適合品)
② 電池ケース	オプションのニッケル水素充電電池 (EBP-57N) を 2 セット (4 本) 装着することができます。※単三形乾電池は使用できません。

■操作部



名称	はたらき
① 設定スイッチ 1 (SW101)	運用形態(親局または子局)を設定します。
② 設定スイッチ 2 (SW102)	チャンネルグループを設定します。
③ 設定スイッチ 3 (SW103)	子局の個別番号を設定します。
④ 設定スイッチ 4 (SW104)	本機では使用しません。
⑤ 設定スイッチ 5 (SW105)	本機では使用しません。
⑥ リセットスイッチ	設定変更時に押します。押すと設定が有効になります。
⑦ 7ピンコネクタ	本機では使用しません。
⑧ 電源(黒)	電源(－)ケーブルです。
⑨ 電源(白)	電源(＋)ケーブルです。
⑩ 2ピンコネクタ	バックアップ用(EBP-57N 運用)コネクタ
⑪ 電池運用スイッチ	スライドさせます。ACアダプターで電源供給しているあいだは、自動的に補充電を継続します。
⑫ φ3.5ジャック	本機では使用しません。
⑬ 表示部	本機の運用状態を表示します。

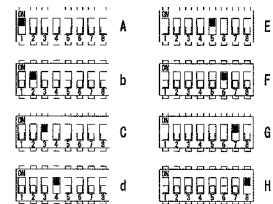
13

■設定スイッチ 2 (SW102)

設定スイッチ 2 は、チャンネルグループを設定します。

注意 運用するには、中継器(親局と子局)及び子機(ビーリ)をすべて同じチャンネルグループに設定してください。

8種類のチャンネルグループ(A～H)から1つだけを選んでON側にします。

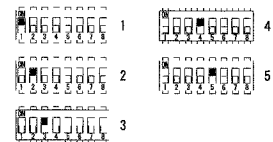


■設定スイッチ 3 (SW103)

設定スイッチ 3 は、子局の個別番号を設定します。

注意 子局の個別番号(1～5)は重複しないように設定してください。
設定スイッチ 5 の6～8番は、本機では使用しません。

5個の個別番号(1～5)から1つだけを選んでON側にします。



メモ ほかの電波の受信などで、正常に動作しない場合があります。このような場合、チャンネルグループを変更してください。8種類のチャンネルグループ(A～H)いずれも動作しないときは、販売店または代理店にご相談ください。

15

5 スイッチの設定方法

すべての設定が完了したら、リセットスイッチを押すか、電源を入れ直してください。
→表示部に親局の場合「P」、子局の場合「C」と表示されます。

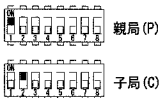
メモ 本機には電源スイッチがありません。付属のACアダプターをACコンセントに接続するだけで電源が入ります。

注意 スライドの設定後は、必ずケース本体とケース蓋を止めるネジ等の取付を適切に行い、完全に締め付けてください。
・付属のACアダプター以外の電源は使用しないでください。

■設定スイッチ 1 (SW101)

設定スイッチ 1 は、中継器の運用形態(親局または子局)を設定します。
親局と子局の関係は、システム構成(P.11)をご覧ください。

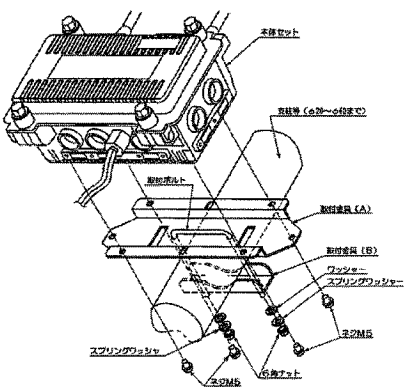
□親局の場合、1番スイッチをON(上)側にします。
□子局の場合、2番スイッチをON側にします。



14

6 設置と接続

■設置



メモ 取り付けできるボールの径は、φ20～φ25mmです。φ20mm以上のボールに取り付ける場合は、ハイインパクトを使用してください。
・壁に取り付ける場合、金具が1φ6mmを使用してください。

注意 アンテナを下向きに取り付けてください。

■接続

ACアダプター(付属品)を家庭用コンセントに差し込み、本体側の電源コードとACアダプターのプラグを接続してください。

16

7 付 録

■故障とお考えになる前に

本機が故障かな？と思ったら、まずこちらをお読みください。

症状	原因	処置
電源が入らない (なにも表示しない)	電源が接続されていない。	AC アダプターを家庭用コンセントに差し込み、本体側の電源コードとACアダプターのプラグを確実に接続してください。
通話できない	チャンネルグループが違う。	親局、子局及び子機をすべて同じチャンネルグループに合わせてください。(P.15)
	親局－子局間の距離が離れすぎている。	電波が届くことを確認の上、設置してください。
	子局－子機間の距離が離れすぎている。	場所を移動してから通話してください。
	子局の個別番号が重複している。	子局ごとに異なった番号を設定してください。(P.15)
	ほかの電波が混信している。	チャンネルグループを変更してください。(親局、子局、子機すべて)

※子機についての操作方法は、DJ-UI の取扱説明書をご覧ください。
→ 各製品についての最新情報などは、アルインコホームページをご覧ください。

■ 製造中止製品に対する保守年限に関して

製造中止製品に関しては、下記の一定期間、補修用部品を常備しています。
不測の事態により在庫がなくなる場合もあり、修理ができないこともありますのでご了承ください。

※補修用部品の保有期間は、製造中止後 5 年です。

■定格 DJ-U1R

送受信周波数	421.5750～421.7875MHz、421.8125～421.9125MHz 440.0250～440.2375MHz、440.2625～440.3625MHz
電 波 形 式	F3E (FM)
通 信 方 式	半複信方式
送 信 出 力	10mW
受 信 方 式	ダブルスーパーヘテロダイン
受 信 感 度	-14dB μ 以下
中 間 周 波 数	1st IF 21.7MHz/ 2nd IF 450kHz
消 費 電 流	約 250mA
入 力 電 圧	DC12V (AC アダプター使用)
動作温度範囲	-10℃～+50℃
寸 法	216 (W) × 130 (H) × 93 (D) (突起物除く)
重 量	アンテナ長 175mm 約 2kg

※仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
※本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状などが異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
※仕様・定格を超えることが想定される場所や環境でご使用になる場合は、事前に弊社サービスセンターへお問い合わせください。

●本書の内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。
乱丁、落丁はお取り替えいたします。